

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【公開番号】特開2011-172903(P2011-172903A)

【公開日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-036

【出願番号】特願2010-218337(P2010-218337)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/0245 (2006.01)

A 6 1 B 5/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 3 2 0 P

A 6 1 B 5/22 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月26日(2013.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

運動強度に関する目標値を設定する設定部と、

前記運動強度に換算可能な生体情報を測定する測定部と、

第 1 の運動期間内に測定された前記生体情報により求められる前記運動強度に関する第 1 の実測値に基づいて、前記目標値を補正する補正部と、を含むことを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記補正部は、既知の生体情報パラメーターに基づいて、前記第 1 の実測値を取得することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

前記第 1 の実測値が第 1 の閾値よりも小さい場合、前記補正部は、前記目標値を前記第 1 の実測値に補正することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記第 1 の実測値が、前記第 1 の閾値よりも小さい第 2 の閾値以下である場合、前記補正部は、前記目標値を前記第 2 の閾値に補正することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 の何れかにおいて、

前記第 1 の運動期間内の理想の運動ペース及び現在の運動ペースの少なくとも一方を被検査体に告知する告知部をさらに含むことを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 の何れかにおいて、

前記目標値は、運動強度に関するゾーンの下限值であり、

前記告知部は前記第 1 の運動期間後の第 2 の運動期間内の前記生体情報により求められる前記運動強度に関する第 2 の実測値に基づいて、前記ゾーン内の現在の位置を被検査体

に告知することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 7】

請求項 3 又は 4 において、

前記目標値は、運動強度に関するゾーンの下限值であり、

前記ゾーンは、前記第 1 の閾値から前記ゾーンの上限值までの第 1 の領域を有し、

前記第 1 の領域は、複数の副領域に分割され、

前記告知部は前記第 1 の運動期間後の第 2 の運動期間内の前記生体情報により求められる前記運動強度に関する第 2 の実測値が前記第 1 の領域の前記複数の副領域の何れか 1 つに属するのかを前記被検査体に告知することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記複数の副領域の前記何れか 1 つは、前記複数の副領域の中で前記運動強度が最も高い副領域であることを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 9】

請求項 4 において、

前記目標値は、運動強度に関するゾーンの下限值であり、

前記ゾーンは、前記第 1 の閾値から前記ゾーンの上限值までの第 1 の領域と前記第 2 の閾値又は前記第 1 の実測値から前記第 1 の閾値までの第 2 の領域とに分割され、

前記告知部は前記第 1 の運動期間後の第 2 の運動期間内の生体情報により求められる前記運動強度に関する第 2 の実測値が前記第 1 の領域又は前記第 2 の領域の何れか一方に属するのかを前記被検査体に告知することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 10】

請求項 3 において、

前記目標値は、運動強度に関するゾーンの下限值であり、

前記ゾーンは、前記第 1 の閾値から前記ゾーンの上限值までの第 1 の領域と前記第 1 の実測値から前記第 1 の閾値までの第 2 の領域とに分割され、

前記告知部は前記第 1 の運動期間後の第 2 の運動期間内の前記生体情報により求められる前記運動強度に関する第 2 の実測値が前記第 1 の領域又は前記第 2 の領域の何れか一方に属するのかを前記被検査体に告知することを特徴とする生体情報測定装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 において、

前記測定部は、前記生体情報として、脈拍数又は心拍数を測定し、

前記補正部は、前記第 1 の運動期間内に前記測定部にて測定された前記脈拍数又は前記心拍数により求められる前記第 1 の実測値に基づいて、前記目標値を補正することを特徴とする生体情報測定装置。